（参考資料）

胆沢ダム洪水吐き打設工事





コンクリート打設に使用する機械



10t ダンプトラックによる
水平バケットへのコンクリート投入



３００t クローラクレーンによる
水平バケットの移動



バイバックによる
コンクリートの締固め

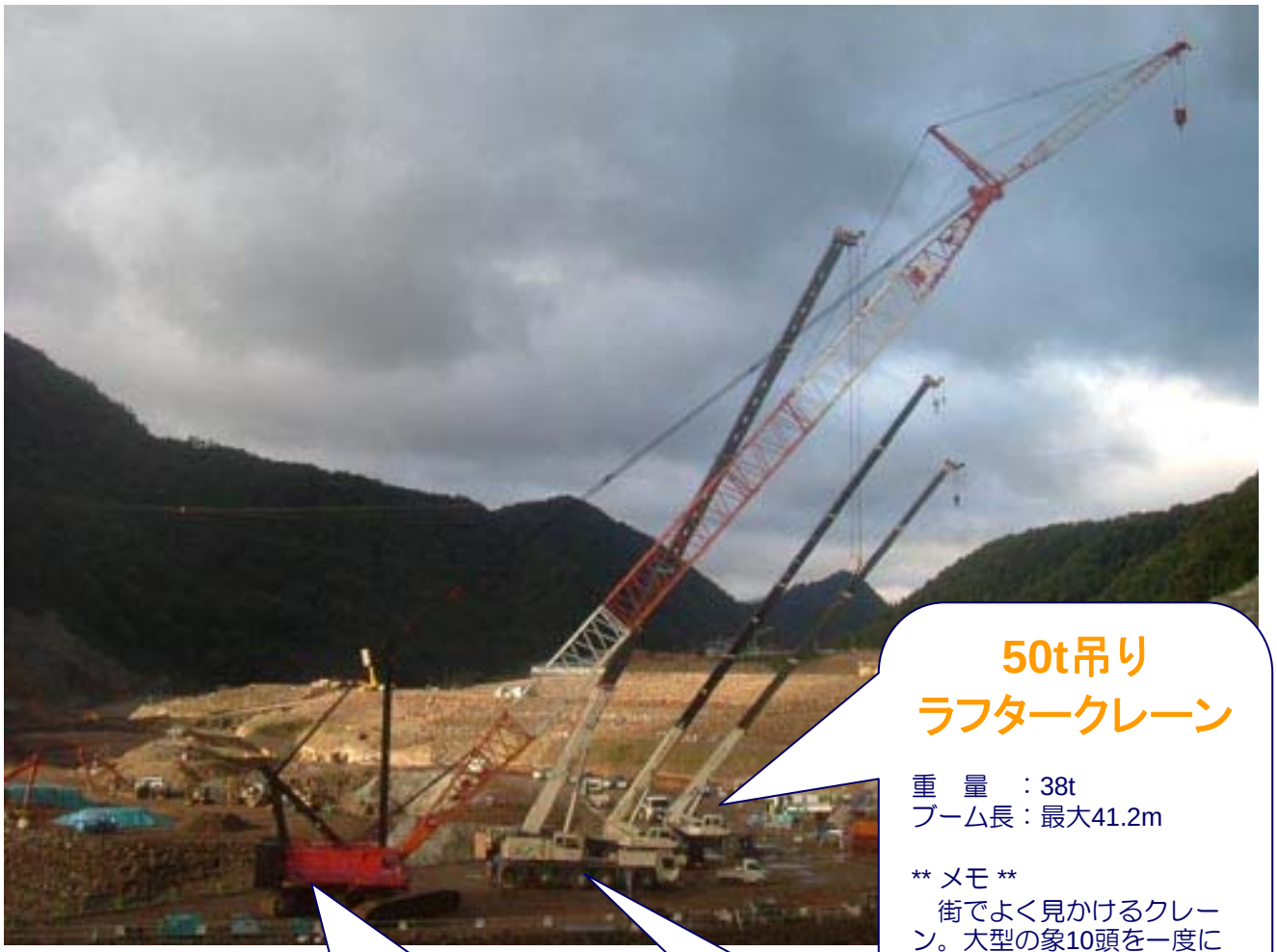


4.5 ㎥水平バケットによる
コンクリート打設

洪水吐き打設工事の特徴

大型クレーンによるコンクリート打設

（300t吊りクローラクレーン）



50t吊り ラフタークレーン

重　量　：38t
ブーム長：最大41.2m

** メモ **
　街でよく見かけるクレーン。大型の象10頭を一度に吊り上げることが出来る。

300t吊りクローラクレーン

重　量　：280t

ブーム長：全長78m（ブーム60m、ジブ18m）

** メモ **

　日本で有数の大型クレーン。コンクリート打設に使用。大型の象60頭を一度に吊り上げることができる。国内には40台しかない。

200t吊りトラッククレーン

重　量　：157t

ブーム長：最大50m

** メモ **

　橋梁工事などで使う大型クレーン

GPSを活用した
ダンプトラック運行管理システムの導入

ダンプトラック運行管理システムは、コンクリート運搬車輌の運行状況や打設状況をリアルタイムに把握し、コンクリートの品質確保と運搬車輌の安全を確保するシステムです。

①コンクリートの品質の確保

1. 場所によってコンクリートの種類が違うので、ダンプトラックが行先違いをしないように監視します。
2. ダンプトラックの到着時刻が予測できるので、出来上がったコンクリートをすぐに出荷することが出来ます。

② 運搬車両の安全確保

1. 運搬経路上の危険な箇所に近づいたときに、運転席に警告の音声がでます。

パソコン表示画面





